

(財)茨木市文化振興財団第137回公演

和太鼓スーパーユニット《侍》

侍

SABURAI

meets 侍

◆出演

和太鼓スーパーユニット《侍》

和太鼓●藤 慶哉

津軽三味線・シンセサイザー●久保比呂誌

龍笛・横笛●出口煌玲

和太鼓●北村敏明／夕田敏博／内海いっこう／笛木良彦

[演武] 古傳圓心流、九鬼神流 田中一門

平成24年

2/4【土】
午後3時開演(2時30分開場)

茨木市市民会館

ユーアイホール・大ホール

【全席指定】

一般 3,000円

65歳以上、障害者及びその介助者 2,500円

青少年(24歳以下) 1,000円 ※就学前のお子様の入場はご遠慮ください

◎茨木市観光協会、茨木市勤労者互助会、OSAKAメセナカード
各会員は10%引き(この取扱いは財団のみ)

◆チケットのお申込み・お問合せ

(財)茨木市文化振興財団事業係 072-625-3055

(茨木市市民会館ユーアイホール1階 午前9時～午後5時)

●ユーアイホールチケットカウンター 午前9時～午後5時/火・木は午後8時まで(祝日は除く)

●クリエイティブセンターチケットカウンター 午前9時～午後5時

11月2日(水) 午前9時 電話予約開始

財団の初日は電話予約のみです

残席がある場合は翌日から窓口販売いたします

◆その他プレイガイド(初日店頭販売あり)

ローソンチケット 0570-000-407(オペレーター対応)

ローソンチケット・Lコード予約 0570-084-005(Lコード 54062)

電子チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード 148-034)

◆主催:財団法人茨木市文化振興財団

◆後援:茨木商工会議所/茨木市観光協会/茨木未来倶楽部

◆制作:特定非営利活動法人るんびに太鼓



和太鼓スーパーユニット《侍》



世が世なら、サムライとして生きて行くことを許されたはずの者たちが、古傳圓心流宗家田中普門師の下で日々研鑽を積み、サムライとしての生き様を貫こうとしています。彼らがヨーロッパ各地で開催される武道大会に招聘され真剣による演武をおこなう際に音楽は「虚空」を使用します。追真の演武をさらに引き立てる和太鼓の響きや横笛の旋律は、ヨーロッパでも高い評価を受けました。多くの日本人が忘れてしまったサムライたちの生き様を古傳圓心流の演武と和太鼓スーパーユニット《侍》とのコラボレーションとして再構成し、日本の皆様にご覧いただきたいと願うものです。

(和太鼓スーパーユニット《侍》リーダー 藤慶哉)

<予定演目>

- 剣舞 ~古傳圓心流演武と太鼓とのインプロビゼーション
- 虚空(こくう) ~モンゴルの大草原を思わせる雄大な曲想と演武
- 修羅(しゆら)の如く ~腰を低く落としダイナミックに太鼓を打ち込む
- 夢幻遊打(むげんゆうだ) ~津軽三味線と太鼓群との超絶セッション
- COOL DRIVE! ~肩から太鼓を下げ、舞台と客席を軽快に駆けめぐる
- 宇宙(そら)へ ~横笛とシンセサイザーによる切ないバラード
- 三頭竜 ~大太鼓・太鼓群・横笛の三つ巴のインプロビゼーション
- まほら ~大地を揺さぶる重低音と闇を切り裂く高音の交錯
- いにしへの光 ~横笛とシンセサイザーによるつかの間の静謐
- 天空 ~どこまでも突き抜けて行くスケール感のあるフィナーレ



田中普門(たなか・ふもん) 演武

古傳圓心流組討劔傳 第十一代 中興四世宗家
本門圓心流居合据物斬劔法 中興四世宗家
天真兵法宗傳九鬼神流 第十九代宗家
九鬼神流棒術 第十九世宗家

剣道四段

現代棒術五段
居合術七段教士
組討兵法七段教士
抜刀術七段教士
居合据物斬劔法七段教士
古武道範士九段
国際柔術九段
渋川一流柔術名誉九段
新尚武会流名誉十段

武道作家

ニューヨーク・ブレディオ(マルタ)大学名誉博士
騎士爵位 ローマンイーグル・オフィシャルナイト、伯爵

内海いっこう(うつみ・いっこう) 太鼓

兵庫県出身。地元で習った和太鼓をきっかけにプロとして活動をし、様々なグループに参加、またソリストとしても数多くのアーティストと共演。ダンス、舞踊、和洋楽器とのコラボレーションなど演奏スタイルは様々な分野におよぶ。横打ち、大太鼓など全精力で打ち込むスタイルな太鼓には定評があり全国各地で演奏活動を行なっている。2000年韓国で開催された「世界ドラムスフェスティバル2000」には日本代表として参加。01年ショー・コスギプロデュース「Ninjas from Hollywood ジャパンツアー2001」。04年兵庫ふれあいの祭典「日本和太鼓フェスティバル2004」、05年「邦楽ニューサウンド2005」、06年より「東京国際和太鼓コンテスト」大太鼓部門、4年連続本選出場。クリエイティブな部分では太鼓チームや各種学校への指導・楽曲提供もおこなっている。現在プロデュースにも力を注ぎ、06年「J-WAC」ジャパン和太鼓アーツ倶楽部を設立、代表を務め和太鼓教室の開催、舞台、イベントなどの企画・制作活動を行っている。

北村敏明(きたむら・としあき) 太鼓・パーカッション

1959年香川県出身。現在、兵庫県姫路市在住。元ベーシストの父を筆頭に音楽家家族の中で育ち、洋楽のバンドやオーケストラのパーカッション等を担当、音楽祭やコンサート等で活躍する。ダンスの世界でも活躍し、さまざまな舞台を経験しながら和太鼓の世界に出会う。現在は、邦楽トリオ「和楽童子」のメンバーとしてもジャンルを越えた活動を展開しており、94年「環太平洋ヨットレース」(オーストラリア)をはじめ、95年「APEC大阪国際会議歓迎レセプション」、98年「大阪府・クイーンズランド友好提携10周年記念文化交流」(オーストラリア)など、国内外において数多くのステージやテレビで活躍。演出・振付け家としての才能も発揮し、感性の掛け合いで瞬間を感じる心を大切にしながら自己表現できる数少ない和太鼓奏者の一人である。

久保比呂誌(くぼ・ひろし) 作曲/ピアノ&津軽三味線

神戸生まれ。幼少よりピアノを始め、大学では作曲科を専攻する。作曲家・ピアニストとして活動していたが、ある日偶然耳にした故初代・高橋竹山師の「津軽じんから節」に感銘を受け、ついには津軽三味線奏者を目指す。後に竹山節本流継承者、田中竹仙(ちくせん)に入門。90年津軽三味線でのコンサート活動を開始。作曲・ピアノ・三味線を担当するユニットを結成し、ライブ・コンサート活動を展開。95年阪神大震災で須磨の自宅が全壊。すべてのものを焼失して大阪に転居、あらたなるスタートを切る。98年からイタリア、ドイツでコンサートを行う。ニューヨーク、ハワイではダンスコンサートに和太鼓(ケニー・遠藤)と共に出演。「津軽三味線とピアノ」を演奏するという異色のスタイルで注目され、TV・ラジオ出演も多数。CM録音、全国各地のホール、酒蔵、学校等でのコンサート活動を展開中。またオリジナル曲の制作、劇団公演、ミュージカル、ダンス公演等の音楽制作を担当する等、作曲家としても精力的に活動中。CDはこれまでに「風」の行方「こもれび」がリリースされている。

出口煌玲(でぐち・こうれい) 龍笛・横笛

幼少より奈良春日・南都楽所に古典雅楽を学び、その一員として各地で演奏する。雅楽演奏家と異分野の演奏家からなる「音楽舎 まほら」をはじめ様々なユニットを主宰。ソリストや音楽監督としてもヨーロッパやアジア境を超えたコラボレーションや創作活動を行っている。1999年、春日山原始林にて自然環境音と共に笛の独奏を収録した「森霊kodama」をナッシュ・スタジオより、2000年、「Blowin' Green Breeze」をMAHORA Japanより、02年、オリジナル曲「唐子」「たそがれ」等を納めた「煌玲KHOREY」をWORLD STAGEより、その他にも様々なコンセプトのCDアルバムをリリースしている。

笛木良彦(ふえき・よしひこ) 太鼓

幼少のころより琴、三味線などの和楽器にふれ、15歳で和太鼓を始める。2001年、当時名古屋唯一のプロ和太鼓邦楽演奏集団「打歌人」の旗揚げに参加し、プロデビュー。東海地方を中心に全国での演奏活動を行い、06年までの5年間中心プレイヤーとして作曲、演奏を担当。06年末、Angkor-Gyeongju World Culture Expo 2006(カンボジア)にてソロステージを勤め、「打歌人」の退団とともに本格的に個人活動をスタート。「四神」「和音」「和楽童子」などの邦楽ユニットに参加する他、他国の打楽器、弦楽器とのセッションやロックバンドの日本ツアーに参加する他、プリンセス天功、五木ひろし、谷村新司、コロクケ等とも共演。TV出演、ネット配信、愛知万博 愛知県ワークファイナル、Zepp NAGOYA初和太鼓演奏を成功させ、様々なメディアで取り上げられる。海外ではアメリカ、韓国、インド、カンボジア等で公演を行い、そのいずれも立ち見が出るほどの盛況ぶりをみせ各地で高い評価を得る。またアメリカ、ジョージタウン大学に特別講師として招聘され指導を行うほか、各地でワークショップを行い、世界中に和太鼓の魅力を伝えている。

藤慶哉(ふじ・けいさい) 太鼓

1970年福岡県出身。13才より太鼓を始める。飛鳥大五郎に手ほどきを受け、90年「舞太鼓あすか組」創設メンバーとして参加する。91年フランス公演「JMF(ジェシスミュージカル・フランス)創立50周年音楽祭」と「五大陸音楽祭」、92年、日本芸術使節団としてエジプト・トルコにて公演を行う。94年大阪大学を卒業。「鼓童」の研修生として佐渡で太鼓修行を積み、95年阪神・淡路大震災を機に地元大阪へ戻る。ソリストとしての道を模索する中、「日本たばこ」JTBのCFに出演。96年インドネシアで行われた「クローズ・アップ・ジャパン」、韓国での「2002年ワールドカップ・サッカー日韓共同開催祝賀コンサート」に参加する。01年ショー・コスギプロデュース「Ninjas from Hollywood ジャパンツアー2001」の音楽監督を務める。7人のソリストによる、プロジェクト「和太鼓スーパーユニット《侍》」を始動。01年ファーストCD「虚空」をリリース。コンセプト・楽曲・パフォーマンスにおけるユニークな展開として、太鼓の世界に新たな地平を切り拓いた。力強くも美しい演奏スタイルには定評があり、09年初のソロコンサート「竜界隈」を行う。ライブワークとして、青少年の蘇り「場」の「らびび」太鼓」での指導を通じ幅広い中高生と関わり続けている。

夕田敏博(ゆうた・としひろ) 太鼓・ドラム

1974年生、大阪府出身。高校時代より、打楽器をはじめ若干19歳で関西を拠点とし活動するプロ和太鼓集団舞太鼓あすか組に参加する。あすか組在籍時も異彩を放ち、ソリストとなった現在も伝統的な和太鼓をベースにしつつ、現代音楽における和太鼓の可能性や、パーカッションな奏法にも対応した創造的な演奏方法の確立に取り組んでいる。力強さだけを追い求めるのではなく、太鼓自身が持つ響きを重視した演奏は多くの音楽家からも定評がある。もんだよしのりスーパーバンド(TV)、渡辺香津美 東原力也、清水興(奈良芸術文化祭)ジョイントコンサート、「ナイキ・サッカーワールドツアー/ブラジル代表対全日本戦」オープニング出演、五木ひろし35周年記念コンサート、ショー・コスギプロデュース「THE NINJAS FROM HOLLYWOOD JAPAN TOUR 2001」、松井誠 錦秋特別公演2004、五木ひろし芸能生活40周年記念 歌・舞・奏スペシャル2004、友誼コンサート民謡座和魂(主催・竹田直郎)2005、「和太鼓サウンド夢の森」(財)甲賀創建文化振興事業団主催、和太鼓四神&四神 World Percussion Band Combination Live Tour2008~派生の時~To be or to beat、「World Percussion Festival」、東京龐人學園伝奇10周年記念コンサート、また海外では台湾、マレーシア・シンガポール、インド37th International Film Festival of India goa(2006)、フランス・ルクセンブルク5都市7公演(2008)、フランス・ドイツ7都市8公演(2010)、JAPAN EXPO Sud 10、FIFA ワールドカップ関連イベント(南アフリカヨハネスブルク)、ヨーロッパツアー(2011)(フランス・ドイツ・チェコ共和国・アイルランド17都市19公演)、ART ROCK2011(フランス)、FIFA 女子ワールドカップイベント2011(キリン)など、数多くのアーティストとのセッション・ライブに参加し、関西を中心に国内・海外公演で活躍している。

◆チケットのお申込み・お問合せ

(財) 茨木市文化振興財団 072-625-3055 (茨木市市民会館1階 午前9時~午後5時)

* 財団の発売初日は電話予約のみです。お席はお選びいただけません。

* 予約後は、1週間以内に市民会館またはクリエイティブセンターチケットカウンターでご精算ください。

* 予約チケットの郵送をご希望の場合は、<チケット料金+郵送料400円>を郵便局備え付けの

「払込取扱票」でお支払いください。手数料はご負担願います。払込確認後の発送となります。

<払込口座> 00970-7-190576 / 加入者名: 財団法人茨木市文化振興財団

◆茨木市市民会館(ユーアイホール) 茨木市駅前四丁目7番50号 / 072-623-3962

